

# 《Spirits of Africa》

## JENAGURU Jr コンサートツアー2014

(ジャナグル Jr)

### From ジンバブエ



ジンバブエでは、伝統楽器以外は全て輸入しなければならず、高価で手に入れることは大変困難です。才能があるにも関わらず、楽器を学ぶチャンスがない子どもたちのために「ジャナグルアートセンター」は2005年から、伝統音楽と現代楽器の演奏を子どもたちに教えてきました。

ジンバブエでは、1980年の独立まで続いたアパルトヘイト体制（人種隔離政策）以後に生まれた世代をボーンフリー（Born Free）と呼びますが、子どもたちは完全なボーンフリー新世代。

シヨナ民族のことわざ「未来を考えるなら、子どもに教える」とあるように、この新世代には、世界の共通語である音楽を通して、国境も人種も民族も超え、人類の細胞のひとつとなって未来を築いていってほしいと思っています。

(ジャナグルアートセンター 高橋 朋子)

#### ★子供たちを中心としたグループによる伝統音楽の演奏

ジンバブエでは、満月の夜に長老が子どもたちを外に集め、生きていくための知恵や伝統文化について教えるならわしがあります。その伝統文化の伝承の担い手となる子どもたち4名（10歳～14歳）と先生（男性）3名、合わせて7名によるグループ「ジャナグル Jr」が、伝統楽器を演奏しジンバブエ各地の歌とダンスを披露します。

#### ★演奏する伝統楽器

- ンビラ……厚い板に長さ10cmほどの細長い金属を21～24本固定し、指でつまびいて演奏する。音響のために、カラバウと呼ばれる野菜（カボチャに似る）の中身をくりぬいた中に入れて演奏する。（※広い会場で演奏する際にはンビラにマイクを埋め込み、アンプ、スピーカを使用）
- ホジョ……細長い瓢箪のような野菜を乾燥させて中身を出し、豆や種などを入れて音をだすマラカス。
- ンゴマ……乾燥させた木をくりぬき牛の皮を張ったドラムで、地域や民族により、形や大きさが異なる。



#### ★ジンバブエ共和国★

南部アフリカに位置する内陸国。激しい内戦を経て1980年イギリスから独立。人口約1300万人。面積は日本とほぼ同じ。公用語はシヨンデベレ語、英語。国名のジンバブエは石の家という意味で、国のほぼ中央にあるグレート・ジンバブエ遺跡から由来しています。

#### お問い合わせ

子どもコミュニティネットひろしま

TEL 082-231-8015 (10:00～16:00)

E-mail info@kodomo-net.jp

http://www.kodomo-net.jp

〒730-0051 広島市西区横川町2-3-1 川崎ビル2F

#### アクセス

会場／広島市東区民文化センター スタジオ2  
〒732-0055 広島県広島市東区東蟹屋町10番31号  
(開館時間 9:00～21:00 月曜休館、祝日は開館)

- 徒歩…JR広島駅新幹線口より徒歩東へ約900m (約10分) ※線路沿いの道をお通りください
- 広電バス・広島駅経由…  
県庁～府中方面 (2番表示のバス)  
「東区役所前」バス停下車すぐ

